

中鉢 聡 テノールリサイタル

日本オペラ界で躍進を続ける
秋田出身の人気テノール歌手
アトリオンで聴く癒しの歌声

Program

- 歌劇「リゴレット」より
“女心の歌” (ヴェルディ)
- 歌劇「トゥーランドット」より
“誰も寝てはならぬ” (プッチーニ)
- 浜辺の歌 (成田為三)
- 初恋 (越谷達之助) ほか

児童合唱との共演

- 指揮 ◆ 羽川 正
合唱 ◆ 秋田青少年少女合唱団
◆ 秋田市立広面小学校音楽部
- 雪のふる町を (中田喜直)
 - ペチカ (山田耕筰)
 - エーデルワイス (ロジャース)



ピアノ ◆ 瀧田 亮子

2012. 2.18 (土)

Chubachi Satoshi

全席自由 [◎] 一般前売り / 2,500円 (当日 / 3,000円)
学 生 / 1,000円

- ◆ 学生券の対象は25歳までの学生で、ご入場の際は学生証の提示が必要です。
- ◆ 前売りにてチケットが完売した場合、当日券の販売はありません。
- ◆ 未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。
- ◆ 小学1年生以上のお客様のご入場には、一人一枚のチケットが必要です。

☎ 託児サービス (無料) 生後5ヶ月～小学3年生のお子様をお預かりします。お申し込みは10日前までどうぞ。

プレイガイド 11/18 (金) チケット発売予定

◎ プレイガイドがお近くない場合は、アトリオン事業部にて電話予約を承っております。

| | | | |
|-------------------------|----------------|---------------------|----------------|
| 秋田市 caoca 広場 (トピコ) | 018 (833) 2416 | 秋田市 細川レコード店 | 018 (845) 0020 |
| 秋田市 真室原プラザ事務所 (アトリオン8F) | 018 (836) 7830 | 大仙市 タカヤナギ イーストモール | 0187 (62) 1001 |
| 秋田市 ジュンク堂書店秋田店 | 018 (884) 1370 | 秋田市 ササヤレコード店 | 0184 (23) 3511 |
| 秋田市 カワイ楽器秋田ショップ | 018 (834) 2137 | 横手市 イオンスーパーセンター横手南店 | 0182 (35) 2340 |
| 秋田市 ヤマハミュージック東北秋田店 | 018 (835) 5091 | 湯沢市 おびきゅう | 0183 (73) 1121 |
| 秋田市 県消生協 (県庁売店) | 018 (860) 3570 | | |

主催 / アトリオン音楽ホール
後援 / 秋田県
協賛 / 秋田アトリオンビル株式会社

● お問い合わせ 秋田アトリオン事業部
☎ 018-836-7803

秋田市中通2-3-8 アトリオンビル5F

<http://www.kosei-buil.co.jp/atorion/>

アトリオン音楽ホール 検索

★千秋公園お堀の向い ★秋田駅西口より徒歩5分
←詳しい地図は裏面にございます。

中鉢 聡 《テノール》

Satoshi Chubachi

秋田県出身。東京藝術大学卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第11期生修了。平成5年度文化庁芸術家国内研修員。

1995年「椿姫」のガストンで藤原歌劇団にデビュー。翌1996年「東洋のイタリア女」（日本初演）のシーンで好評を博す。その後イタリアに渡り、ミラノにてボッケリーニの「スタバト・マーテル」などのコンサートに出演。1997年は藤原歌劇団文化庁青少年芸術劇場公演「愛の妙薬」のネモリーノを歌い、「椿姫」のガストンは1998年、1999年の本公演や文化庁移動芸術祭公演、同団韓国公演で歌っているほか、2001年「イル・カンピエッロ」に出演。また、2003年10月には藤原歌劇団「ロメオとジュリエット」のロメオ役で出演し、続く2004年1月には同団「椿姫」アルフレードで出演し大絶賛を博している。2005年は8月「アドリアーナ・ルクヴール」マウリツィオに出演、好評を博した。2006年1月には再度藤原歌劇団公演「椿姫」のアルフレードに出演。5月には藤原歌劇団「トスカ」カヴァラドッシを演じ好評を博す。

新国立劇場には開場記念公演「建・TAKERU」の両面少名（りょうめんすくな）でデビュー以来、「こうもり」のアルフレード、「マノン・レスコー」のエドモンド、「セビリアの理髪師」（藤原歌劇団共催）のフィオレッロ、「ドン・キショット」（藤原歌劇団共催）のジュアン、小劇場オペラ・シリーズ「幸せな間違い」のベルトランド、同シリーズ「花言葉」、「魔笛」の武士、「イル・トロヴァトーレ」のルイス、「ドン・カルロ」のレルマ伯爵、「ウェルテル」のシュミットと活躍を続け、2002年オペラ鑑賞教室「トスカ」カヴァラドッシで絶賛を博し、2003年も同公演に出演、また「アラベッラ」のマッテオ、6月の「オテッロ」のロデリーゴと活躍を続けている。

その他、サントリーホール・ホール・オペラ「ドン・カルロ」、ベートーヴェン「第九」やドニゼッティ「レクイエム」のソロ、ゲルギエフ指揮／読響ベルリオズ「レクイエム」、NHK教育テレビ「愉快的コンサート」にもレギュラー出演、国際サッカー試合での国歌独唱、「たけしの誰でもピカソ」などのテレビ出演や、各種コンサートなど多方面で活躍し美声、美貌のテノールとして注目を浴びている。2006年1月にはNHKニューイヤー・オペラコンサートにも出演し好評を博す。

最近では、2009年6月に藤原歌劇団公演「愛の妙薬」にネモリーノ、2010年「カルメル会修道女の対話」騎士フォルスに出演し大好評を得た。

また、初のCD「プリモ・バーチャ」が発売中。「テノールの貴公子」として日本のクラシック界の第一線で活躍している。藤原歌劇団団員。

本年12月～2012年1月には共同制作公演「高野聖（初演）」に上人で出演予定。

Satoshi Chubachi Tenor Recital

埼玉県出身。武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。

読売新人演奏会に出演。岩野裕幸、桑原淑子、山崎洋子の各氏に師事。

藤原歌劇団、東フィルオペラコンチェルトンテをはじめとするオペラ公演に携わり、大野和士をはじめとする、多くの著名な指揮者のもとで研鑽を積む。

現在はフリーの共演ピアニストとして活動。これまでに松本美和子、中鉢聡、家田紀子、高橋薫子など多くの日本人トップ歌手の伴奏を務める。

2004年～2005年には武蔵野音楽大学客員教授であり、世界的な大歌手E.オブラスツォワ女史のリサイタルでの伴奏を務め、成功に導く。2005年4月「日本におけるドイツ年」の記念行事、武満徹作曲『マイ・ウェイ・オブ・ライフ』（ケント・ナガノ指揮）公演に音楽スタッフとして携わる。2006年3月東京オペラの森2006（音楽監督：小澤征爾）の室内楽公演に出演し、好評を得る。また、紀尾井ホール主催公演「生LIFE」において、島田歌穂の朗読による『葉っぱのフレディ』のピアノ演奏を担当し、大成功を収める。

その他、テレビラジオ番組への出演、CDの録音など多岐にわたり活動している。独奏から室内楽、オペラに至るピアノ演奏における幅広い可能性を追求する貴重なピアニストのひとりである。

瀧田 亮子 《ピアノ》

Ryoko Takita

次のことをあらかじめご理解の上、チケットをお求め下さい。

- ① やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。
- ② お買い求めいただきましたチケットのキャンセル、変更はできません。
- ③ 演奏中は入退場できません。
- ④ 未就学児童のご入場はご遠慮いただいております。小学1年生以上のお客様のご入場には、一人一枚のチケットが必要です。
- ⑤ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- ⑥ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。



- アトリオンに無料駐車場はございませんので、最寄りの有料駐車場をご利用下さい。
- 当日はアトリオン南駐車場のサービス券（後日利用可）100円分を進呈。

※ 広小路、仲小路、中央通りは終日一方通行です。（→印）